



ゆるーくママ

0歳児限定「ゆるーくママ」は支援員やママ同士と情報交換でき、育児の悩みを解消できる場。ママたちの要望で、昨年6月から始めました。産後のママの、こころとからだをサポートします。

おすすめ

1 福智町在住の0歳児とママの話せる場所

0歳児限定だから、0歳児ならではの母乳の悩みや病院、保育園などの情報交換ができます。



おすすめ

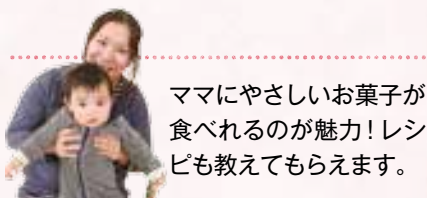
3 月に1回、ママにやさしいうれしい「おやつの日」

おやつはすべて手作り! 授乳中の身体にもやさしい材料を使っています。みんなで作る日もあります!



おすすめ

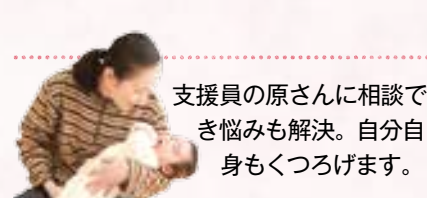
5 通ってるママからのメッセージ



河口 美樹さん・満月くん (金田)



十時 智子さん・明咲ちゃん (赤池)



日高 幹子さん・晃宗くん (伊方)



おすすめ

2 子育て支援員の原さんがママをサポート

2児の母である原明日香さん(赤池)。原さんも子育て中のため、その経験から、「少しでもママたちの気持ちが軽くなれば」とゆるーくママを開始。



おすすめ

4 いつ来てもいつ帰ってもいい、ママと赤ちゃんのペースで通える

毎週木曜日の10時から16時まで、ご自由に入退室いただけます。
場所▶ コスモス保健センター ☎ 28-9500
※ お休みの場合もありますのでコスモス保健センターまでお問い合わせください。

福智の風

▶ ページを一つ作る度に、新たな発見と学びが必ずあります。広報担当として、毎月のように悩み、苦しみながら紙面と向き合い約2年。語彙力やデザイン、伝え方など、少しずつではありますが表現の引き出しが増えてきました。来月号では今より成長した姿を見せる、その気持ちで日々の積み重ねを大事にしていきたいです。(田代)

▶ 細川幽齋…当時めっちゃめっちゃすごい人が福智に来て歌を詠んだとは驚きました。相手を喜ばせたり、人間関係を円滑にするツールでもあった和歌。直接的ではない表現で詠まれ、深い思いが込められた歌にセンスの良さや古の奥ゆかしさを感じます。他国の人も魅了する日本文化。その良さをあらためて実感しました。(太田)



幕藩体制での細川藩を確立した

細川 忠利



豊前小倉藩の第2代藩主

細川幽齋と明智光秀を祖父に、細川忠興とガラシャを両親に持つ細川忠利。民の暮らしを第一とし、藩政を固めました。上野焼が今あるのも政治面と文化面に長けた忠利の政によるもの。先代に隠れた名君として今注目されています。

四季の歌

俳句・短歌教室の詠歌紹介

落の臺句会

互選

夫逝きて帰らぬ日々や冬灯
また一つ消えたる書店冬ごもり
四万十の水面背にして枯木立
枯れ菊の命地にため常寂光土
蠟梅に野鳥戯れ香の深し
煮凝りの喉越し滑る鯖の味
葉牡丹のちぢれ具合と巻きぐあい
後の世も母の娘であれ冬銀河
陽の当たる幅に列夫ふぐり
ミシン目を剥ぐ音あらた初暦

池田 駒女
大井 良治
木村 誠一
千手 弘子
高津 澄子
藤井 耿之介
松本 みつお
宮崎 富美子
山本 恵美子
山本 ひろし

鬼杉赤池俳句教室

流鏑馬の人馬一体寒を射る
名刹に落城哀史笛子鳴く
白菜の鉢巻すがた出荷待つ
厨房に米一粒の日脚伸ぶ
登竜門気迫に満ちて初句会
めでたさや大吉晴れの初御空
紋付の威厳羽織りて成人式
蕎麦食べて今年終わりぬありがたし
玉となり光を宿す霜雫

建部 三由紀
長副 美恵子
松岡 篤枝
岩井 童子
桂 啓子
西田 真美
清原 サヨ子
植木 チエ
二宮 正人

岩井鬼童選

新らしき年の始めの宮参り 神木銀杏のこもれ日うけて
久びきに新年に会ふ三姉妹 二百五拾五歳食のすすみし
新らしき時代を迎へる年となり遠のく「昭和」に吾が歳想ひぬ
歌会のおき師よき友に恵まれて残るくらしに命を燃やさむ
しめ飾りゆずり葉の燃ゆるどんと焼き平安祈る平成の新春
水仙の香り漂ふ小春日に猫はまどろみ鴨のおよげり
寒風の吹きつくるなか工事場にひたすら働く二人の唄
注連飾り不細工なれど作りあげ平成最後の門に掲ぐる

桑野 昭子
福田 キヨ子
村上 美幸
白石 信子
三村 和子
越智 早苗
白石 清和
福田 昌

はな句会

ろてん湯の寒さに湯気が遊んでる小五
大吉のおみくじ引いて初わらい小三
雲は日をこぼし臘梅香をこぼす
梵鐘の余韻に覚むる浮寝鴨
松竹梅花のアレンジあでやかに
耳遠くなりし傘寿や冬に入る
我一人家族の絶えて年迎ふ
水仙の白き色香になごみけり
柊を挿しふる里の妣恋へり

岩井鬼童選

馬郡 京子
熊谷 カツミ
日高 八重子
大久保 幸子
福島 ソマコ
井上 サワ子
山田 花子